

曹洞宗 (そうとうしゅう)

鏡徳寺報 第21号 (R6.3.1 発行)

住 所 茨城県日立市弁天町3-3-33

電 話 (0294) 21-2049

FAX (0294) 21-2092



今年も梅が咲き始めました

春のお彼岸

今年三月十七日が彼岸の入りです。鏡徳寺では、個別でのご法要の他に、お中日の二十日(水・祝日)に合同法要をお受けしています。時間は十時開始。合同でのご法要ですのでお布施は一律三千円、卒塔婆をご希望の方は別途四千円です。前日までに、お電話でお申し込みください。

お中日である春分の日(日本国民の祝日)で、法律では「自然をたたえ、生物をいつくしむ」ことを趣旨としています。動植物すべての生物をいつくしむ、自分を含めたいのちの大切さに改めて目を向けましょう。お彼岸には、ぜひご家族そろってお墓参りにお出かけください。

チャリティーコンサート開催

きたる四月二十九日(月・祝日)にスタジオ Kika (きか) 主催でチャリティーコンサートを開催します。スタジオ Kika は鏡徳寺住職と檀信徒有志によって地域の文化興隆を目的とし、この春に発足いたしました。Kika は禅の言葉の「帰家穩坐(きかおんざ)」からきています。本来の意味は、「外出先から家に帰ったときにほっとするような穏やかな気持ちで、坐禅をして本来の自己に帰ること」をいいますが、お寺もまた檀信徒の皆さまにとつて、ほっとする場所のひとつになりたいという願いをこめて名づけられました。

第一回目は雅楽奏者の東儀秀樹さんをお招きしてのチャリティーコンサートです。入場にあたっては五千円以上のご寄付をお願いいたします(学生は千円以上)。寄付金は全額、この度の能登半島地震の復興支援および日立市保健福祉部社会福祉課に寄付する予定です。場所は鏡徳寺本堂。お席は定員二百名。葉書によるお申し込みのみで、応募多数の場合は抽選といたします。詳細は別紙をご覧ください。

台風十三号水害復興支援金 寄付

昨年九月八日の台風十三号による大雨で被害にあった日立市・高萩市・北茨城市に九月二十一日、住職が直接それぞれの市役所を訪問し、復興支援金として総額百万円の寄付をしました。

各地の早い復興をご祈念いたします。

花供養法要をお勤めしました

昨年十一月二十三日、池坊日立睦支部さま（代表者金澤幸生、支部長梅原雅子）により、花供養（生け花で使った花木に対する感謝と真心をささげる法要）が修行されました。ご本尊さまの前で白菊を生け、献灯献花。住職による読経、参列者の焼香の後、住職から法話がありました。

参加された皆さまは、厳粛な本堂での花供養にたいへん感動された様子でした。



フィレンツェ真如寺 降誕会の旅

令和六年四月四日から七日間の日程で、イタリアのフィレンツェ・ヴェネツィア・ローマをめぐる旅を企画しました。

鏡徳寺の協力寺院であるフィレンツェの真如寺（住職マラデー・真如老師）で釈尊の降誕会の法要と現地の方々に向けての坐禅指導を鏡徳寺住職がいたします。その法要に併せ前後の日にイタリアの名所三箇所の観光をいたします。詳細はお寺までお問い合わせください。



フィレンツェの
街並みとドゥオモ

伽藍全体の耐震調査をします

二月十三日に責任役員会が開かれ、能登半島地震を鑑みて鏡徳寺の本堂や客殿を含めた伽藍全体についての耐震調査の必要性が協議され、耐震調査開始が承認されました。現在、調査進行中です。

鏡徳寺イベント案内

☆坐禅会

毎月第二日曜日、午後二時より拈華堂にて（一月・八月除く）お申し込み不要。

☆写経会

毎月第二日曜日、午前十時より拈華堂にて（一月・八月除く）お申し込み、道具不要。

☆お悩みききます

誰にも相談できずに苦しんでいるお悩みをお寺でお話しませんか。日程調整がありますので、まずはお問い合わせください。

鏡徳寺一問一答 おしえてお寺さん！

Q. 降誕会（ごうたんえ）とは何ですか？

A. 曹洞宗では毎年四月八日に釈尊降誕会を行います。降誕会は、お釈迦様の生誕を祝う祭りで、仏生会（ぶっしょうえ）、灌仏会（かんぶつえ）、花まつりなどとも呼ばれます。

花御堂に誕生仏をお迎えし、甘茶をかけてお祝いします。これはお釈迦様が生まれたときに九頭龍が現れ、甘露の雨を注いで祝福したという伝承からきています。

お生まれになってすぐ七歩進み、右手で天を、左手で地を指し「天上天下唯我独尊」と宣言されたという伝承も有名ですが、この言葉は自分だけが誰より尊いというような意味ではなく、人は誰もが替わることのできないかけがえのない命を生きているという意味がこめられています。